

自由解析の様相

D.-V. Voiculescu

Abstract

古典的な確率論における確率変数をヒルベルト空間上の作用素で置き換えることにより、非可換確率論が考えられる。その際、「独立」の概念を作用素環の中での「自由性」で置き換えたものが自由確率論である。この理論のさまざまな基本的概念と結果について解説する。